

トングレール摩耗測定器

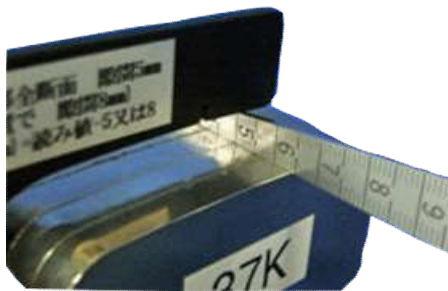
(20170929)



HDP-7DW (37k用) full断面



HDP-7DW (37k用) 削正面



37Kfull断面(隙間5mm)



37Kfull断面(溝隙間8mm)

(1) 概要

この測定器は、レールベースと測定部本尺で構成されトングレール摩耗を測定するものです。測定器基準面をトングレールの腹部と底部面に密着させ測定部本尺をスライドさせ、先端の測定子をレール削正面にあてます。この時のデジタル表示値が、摩耗量となります。また、本尺先端の測定子位置は、常に頭頂面より16mm下の軌間線位置で削正面に垂直な方向で測定します。

(2) 特長

この測定器を基準としていただくために、各レール断面を基に製作し、レール腹部、底部面の磁石により、レールに密着固定状態で測定する構造となっています。

- ① 測定器とレールと密着状態で測定することができ個人差がなくなります。
- ② 測定位置は測定器の取付可能な任意の位置で、また、測定器のデジタル表示が摩耗量となります。
- ③ 測定時に「HOLD」スイッチを利用すると測定値を保持することが出来ます。
- ④ レールベース頭部全断面、測定部の削正(勾配1:4)面の測定部には、5mmの隙間を設けています。5mmの隙間を利用してテーパーゲージで摩耗測定も出来ます。

(3) 仕様

3-1 測定器の種別と測定対象レール

(1) 機器の形式

※ 製品の改良のため、仕様等の変更を予告なく行う場合があります。

分類	機器の形式	対象レール	仕様 (削 正 形 状)				備 考
			半径	勾配	高さ	測定位置	
在来線	HDP-7DW	37K-37K	-	1/4	-	軌間線	37kgレール
	HDP-7EW	30K-30K	-	-	-	16mm	30kgレール

- (2) ホールドユニットで、測定値を記憶することができます。
- (3) 測定器の絶対原点は、「電池切れ」「ORIGINスイッチ操作」を除き、常に記憶されています。
- (4) 電池と電池寿命 SR44, 通常の使用状態で約1.5年
- (5) 最大摩耗測定範囲 0 ~ 22mm
- (6) 最小読値 0.01mm
- (7) 寸法・重量 HDP-7DW 140X140X45 720g HDP-7EW 140X140X45 710g
- (8) 付属品 テーパーゲージ(1~15mm)
- (9) 収納ケース 210x200xh90 1250g